

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	36
--------	----

事業区分	一般ソフト事業	事務事業評価の履歴				有
事務事業名	消費者保護行政事業					
予算科目	7	款	1	項	3	目
予算事業名	消費者保護行政事業費					
総合計画での位置づけ	住みよい生活環境をつくる					
担当課	産業振興課		担当課長		久芳 義則	
事業担当者	中原 洋子		一次評価者		阿部 桂介	
事業の性格	自治事務					
法令根拠等	消費者基本法					
事業の対象	全町民					
事業の目的	消費者問題が複雑化、巧妙化する中で、町民がその被害にあわないように啓発を行う。また、平成26年度4月に開設した消費生活相談室で、専門の相談員による相談を行うことで、消費生活トラブルの解決を図る。					
実施期間	開始年度	平成 25 年度から				
	終了年度	令和 年度まで				
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消費生活相談窓口の開設</li> <li>・相談窓口開設のPR</li> <li>・消費者被害防止のための啓発事業</li> </ul>					
目的達成の指標	町で受け付けた相談件数					
	区分年度	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3年度
	目標	件	50	50	50	50
指標設定の考え方	実績					
	件	33	22			
事業遂行時懸案事項等	相談室の周知については、各地区の老人クラブ総会や、成人式、敬老会や、広報、有線放送を通じて行っている。しかし、なかなか相談というところまでたどり着かない案件がある。町民から、福祉部局や民生委員には相談しているが、それがなかなか産業振興課まであがってこない。					
事業実施時懸案事項対応等	高齢者等を担当する福祉部局と消費者行政部局と防犯部局が一体となって消費者の見守りを行う消費者安全確保地域協議会を開催し、情報共有に繋げる。若年者への周知を検討する。					

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 226 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	30 年度予算	1 年度予算	2 年度予算	3 年度予算	
事務量	① 人工数	0.23	0.23	0.30	0.30
	② 人件費単価	7,350	7,555	7,137	7,137
	③ 補助事業人件費				
	人件費(①×②-③)	1,690	1,737	2,141	2,141
事業費	直接事業費	760	554	595	554
	人件費	1,690	1,737	2,141	2,141
	合計	2,450	2,291	2,736	2,695
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	286	301	301	301
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,164	1,990	2,435	2,394
合計	2,450	2,291	2,736	2,695	

事業費計画

(千円)

区分/年度	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
目 標	542	554	595	554	554
実 績	542	539			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度
出前講座、消費者学級	回	15	15	15	15
		10	13		
有線放送による告知回数	回	24	24	24	24
		24	24		
広報掲載回数	回	12	12	12	12
		12	12		
街頭PR回数	回	1	1	1	1
		1	1		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 388 円

※負担額には国費・県費は含まれていません。(千円)

項 目	30 年度決算	1 年度予算	1 年度決算	
事務量	① 人工数	0.23	0.23	0.40
	② 人件費単価	7,187	7,555	7,891
	③ 補助事業人件費		0	
	人件費(①×②-③)	1,653	1,737	3,156
事業費	直接事業費	542	554	539
	人件費	1,653	1,737	3,156
	合計	2,195	2,291	3,695
財源内訳	国庫支出金		0	0
	県支出金	286	301	271
	地方債		0	0
	その他		0	0
	一般財源	1,909	1,990	3,424
合計	2,195	2,291	3,695	

実施備忘録

自己評価	評価者	中原 洋子
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。  
5 大 ↔ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input checked="" type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	B
<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		B
<input checked="" type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	3	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input checked="" type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	B
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	A
<input checked="" type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		
<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	5	A
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	5	
<input checked="" type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

今後の方向性	見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化 <input type="checkbox"/> B現状のまま維持 <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E事業完了	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他



#### 4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

近年では、高齢者を狙った悪質商法による訪問販売や振込詐欺、若年層によるインターネットや携帯電話の利用に関するトラブルなど、その内容は複雑かつ多様化している。消費者トラブルの相談窓口が町内に設置され、専門の相談員が対応するため有効性は高い。

#### 5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

相談室の周知には広報やホームページ、有線放送の他に、町の施設にポスターの掲示を行ったが、相談実績を平成30年度と比較すると減少している。専門の相談員に相談内容を話すことに躊躇してしまい、それが消費生活相談室まで届いてないところもある。福祉部門、治安部門と消費者安全確保地域協議会等を通じて連携して情報の共有していくことが必要である。また、若年者への消費生活相談の周知方法や時間調整が難しいので検討していく。

# CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

一次評価	評価者	阿部 桂介
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。  
5 大 ↔ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？	評点	判定
<input checked="" type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	4	B
<input checked="" type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	4	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		C
<input checked="" type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	3	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		B
<input checked="" type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	
②効率性		B
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	
③公平性・透明性		B
<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	
<input checked="" type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
<input checked="" type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了

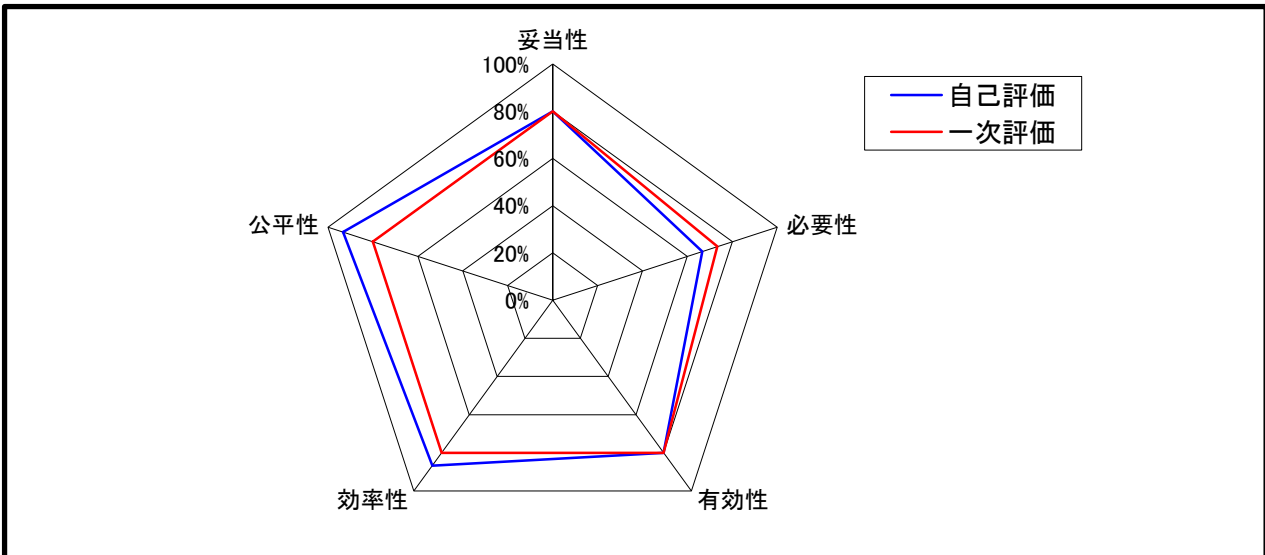
見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他



一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

消費者トラブルの増加により相談窓口を町に設ける事は適当と考える。

自己評価・一次評価の傾向



# ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

## 二次評価

評価者

久芳 義則

- 一次評価結果により、以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を進める。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断する。

住民が被害に会うことと幸せに生活することは大切なことである。時代と共に詐欺も変化してくるため、専門的相談を充実し被害を未然に防ぐ、万が一の時も送球な対応は必要である。

- 一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。

一次評価をやり直し、  
月 日  
までに事務局へ提出すること。



- 住民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを外部評価委員会に諮ることとする。

- 一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

外部評価委員会で評価する。  
月 日  
開催予定



- 一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。

評価終了  
 外部評価へ

外部評価

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	

外部評価委員の意見

--

経営者会議

経営者評価	
-------	--

今後の方向性
<input type="checkbox"/> A重点化
<input type="checkbox"/> B現状のまま維持
<input type="checkbox"/> C見直し
<input type="checkbox"/> D廃止
<input type="checkbox"/> E事業完了



見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

評価	

経営者会議の評価

--

--